

### 第3回浪江町除染検証委員会議事要旨

- 日時 : 令和3年11月19日(金) 13:00 ~ 15:30
- 場所 : 浪江町役場本庁舎 301 会議室 ほか
- 出席者 : 井上委員、塚田委員、床次委員、眞田委員 (順不同・敬称略)
- 福島地方環境事務所 環境再生課 須賀課長
- 福島地方環境事務所 環境再生課 川道専門官
- 福島地方環境事務所 環境再生課 森岡調査員
- 福島地方環境事務所 浜通り北支所 櫻庭支所長
- 福島地方環境事務所 浜通り北支所 浪江分室 渡邊支所長補佐
- 福島地方環境事務所 浜通り北支所 浪江分室 永田専門官
- 復興庁 福島復興局 浪江支所 片井次長
- 福島県 生活環境部 除染対策課 只野主任主査
- 福島県 生活環境部 除染対策課 中野技師
- 浪江町 : 小林副町長
- 住民課 柴野課長、松本課長補佐、田中主査

#### 【資料】

- 資料1 第3回浪江町除染検証委員会事業計画
- 資料2 浪江町特定復興再生拠点区域における解体及び除染の進捗状況
- 資料3 浪江町特定復興再生拠点区域における空間線量率の推移について

資料4 前回個別案件（未同意・未除染）報告資料

資料5 住宅地の空間線量率シミュレーションについて

その他 現地検証（線拠点）の資料

## 1 開会

発言者	内容
事務局	(開会宣言)

## 2 あいさつ

発言者	内容
小林副町長	(開会に伴う挨拶)

## 3 第3回浪江町除染検証委員会について

発言者	内容
事務局	(資料1に基づき説明)

## 4 議事

### 【浪江町除染進捗状況報告】

発言者	内容
川道専門官	(資料2、資料3に基づき説明)
塚田委員 (以後、委員長)	本内容につきまして、ご意見ご質問をお願いします。
床次委員	資料2で、道路の除染進捗が85%程度と、他より低い数字となっておりますが。

川道専門官	<p>森林の数字と同じような理由で、道路としていたものが、実際に道路なのかどうかという現況になっています。そのような理由で、最初に設定した数量と実際の数量が違ってきています。最終的には、きちんと精査して数値の修正を実施します。</p>
委員長	<p>今後、数値を変更する場合には理由を記載して、町民が見ても分かるようにしてください。</p>
床次委員	<p>資料3で、道路の空間線量率が大きく下がっているが、高圧水洗浄のみで下がったのですか。</p>
須賀課長	<p>道路は除染後に舗装工事がされれば下がってくるので、その可能性があります。</p>
床次委員	<p>除染直後から事後モニタリングまでの期間はどのくらいですか。</p>
須賀課長	<p>地点によって違います。直後モニタリングの実施時期と事後モニタリングの実施時期は資料に示してある通りで、その期間の中で、その地点により違ってきます。</p> <p>(※参考：事後モニタリングは除染完了から、半年～1年後に実施することになっている。)</p>
井上委員	<p>資料2の除染進捗マップ(航空図)で、津島地区の未除染の色(黄色とピンク)の違いは何ですか。</p>
川道専門官	<p>凡例にある通り、黄色は拠点の中の未除染、ピンクは拠点外縁の中の未除染部分を表しています。</p>

井上委員	未除染のところは来年実施するのですか。
川道専門官	未除染は、未同意の部分は同意をもらえれば来年実施していくことになると思います。
井上委員	ピンクの部分も来年ということでしょうか。
須賀課長	黄色もピンクの部分も、同意をもらっていてこれから除染のところ、未同意のところ、両方含まれています。未同意については同意をもらえれば来年実施することになります。
井上委員	解除しても線量が高い箇所がある場合は？
須賀課長	解除後も線量が気になる等の相談があったり、数値がフォローアップ除染に該当すればやります。
委員長	住民に説明する時に、メッシュマップと航空図マップは一緒に提示しますか。
須賀課長	住民に説明する際は、資料4のように戸別の対象部分のみの資料になると思います。住民説明会のような全体の説明の時は、町と相談し全体の資料を提示することになると思います。現在は進捗率のみの提示となっておりマップは提示していません。  今後検討したいと思います。
委員長	メッシュマップで線量が高めのところが何なのか(森林なのか道路なのか)分かるようにする必要があります。マップをセットで提示すれば、そこが何なのか分かりますので。

委員長	資料で宅地の線量率をみると、事後モニタリング $0.5 \mu\text{Sv/h}$ ですが、その数値だと年間 $1\text{mSv}$ を超えてしまいます。今後帰還する人に対して、その辺はどのように考えていますか。
須賀課長	国の解除目安は年間 $20\text{mSv}$ ですが、長期目標は追加線量が年間 $1\text{mSv}$ 以下となっています。 $20\text{mSv}$ を下回るから終了ではなく、できるだけ下げられるよう取り組んでいきます。
委員長	年間 $1\text{mSv}$ を超えるところで住民が生活することになります。住民から要望があった場合は、追加除染はしてもらえるのですか。
須賀課長	可能ではありますが、まず現地を確認します。ホットスポットがあれば取り除きます。ただし、ホットスポット等が無ければ、同じこと（除染）をしても下がらないので難しくなります。
委員長	なお、帰還（解除）については、この委員会ではないです。この委員会はサジェスション（提案）として、情報提供の場だと考えます。

### 【前回個別案件の報告】

#### ◆「未同意・未除染案件」について

発言者	発言内容
住民課 田中	(資料4)に基づき説明)
委員長	年数が経つと、逆に未除染の影響が出る可能性があります。他が下がるために未除染部分の影響が出やすくなります。今回は、この報告資料のみ

	<p>でいいと思いますが、今後もし苦情があった場合は、きちんと近隣住民敷地も測定した方が良くと思います。</p> <p>近隣住民からは、その後何か相談はありますか。</p>
永田専門官	<p>1件については、解除後はありましたが現在はありません。</p> <p>もう1件については、何度か「隣の家をどうにかしてほしい。竹やぶもどうにかしてくれ。」と言われました。現在はありません。</p>
委員長	<p>後者については、線量の問題というよりも生活環境の問題になってくるかもしれませんね。</p>
副町長	<p>町として、環境維持管理のお願いをしていくようにします。</p>
井上委員	<p>対象地の森林と思われる部分の除染はしたのですか。</p>
永田専門官	<p>生活圏である敷地境界から20mの部分の除染をしています。</p>
井上委員	<p>どのような除染方法で実施したのですか。</p>
川道専門官	<p>森林は堆積物除去のみです。木々の伐採はしていません。</p>
須賀課長	<p>航空写真では現況森林に見える部分も、元々は砂利などの可能性も有るので、そうなると除染メニューは変わってきます。</p>
井上委員	<p>分かりました。</p>

【未除染地における線量影響シミュレーションについて】

発言者	発言内容
眞田委員	(資料5)に基づき説明)

委員長	場所によってシステムの使い分けが必要だと感じました。今後使うことを念頭にご質問ください。  環境省では森林等の線量が落ちないところの予測値や実測値はやっていませんか。
須賀課長	シミュレーションはやっていません。試験施工を実施しています。また、ガンマカメラによる線源特定を行うことがあります。
井上委員	3Dでは家とかも出来るのですか。
眞田委員	3Dなら建物構造物が可能となります。
井上委員	実際に使うとき、効果が出る場所までサジェスション出来るのですか。
眞田委員	3Dなら可能ですが、ポイント特定は難しいです。
委員長	今後浪江に帰って来たい方で要望があったら、地域（地区）についてのモデルとして可視化できる案件になるので、検討してみてください。
副町長	拠点外については、除染の効果について手法も含めて考えながらやっていく必要があると思っています。

#### 【特定復興再生拠点の現地検証】

#### ◆線拠点の道路について

発言者	発言内容
須賀課長	今回、道路外縁の手法について試験施工しましたが、解除するのは道路自体のみであり、道路の除染は完了しています。

委員長	今までに無いケースだと思います。土を剥ぎ取っても線量が同じで変わらなかったり、線量が上がったり下がったり動いているのは、震災後に入れたものがあるのだと考えます。
川道専門官	震災後に道路補修工事が入っていて、その時に入れた可能性があります。道路管理者と検討しなければならないと考えています。
副町長	まず、拠点の解除要件として道路の線量をクリアすることが条件なので、相談してやっていこうと思います。
委員長	土を剥ぐのと、砂利を敷くのと、効果はどうですか。
川道専門官	砂利では試していません。道路管理者は砂で戻してほしいと言っているため、砂でやっています。  覆土は、削った分だけ覆土しています。
委員長	全てやるとなると覆土は大変な量になります。「削り取り」と、「砂」と、「高圧水洗浄」のセットが可能かどうかの検討が必要です。線量が高めのところは必要だと思います。
川道専門官	現在、道路管理者から許可をもらって、一部くりぬいて、どこが高いのか調査しているところです。
委員長	結果を委員会で報告可能ですか。
川道専門官	可能です。
～～ 現地へ移動 ～～	

委員長	アスファルトを剥がして戻す道路工事は、膨大な費用が掛かります。 道路の除染はいつ実施しましたか。
環境省	平成 27 年に、高圧水洗浄のみ実施しました。
委員長	数年経っているなので、もう一度高圧水洗浄してみてもどうでしょうか。 外縁の森林の中は、出来るだけ堆積物除去をする。
川道専門官	今後、道路管理者による道路補修が入る予定があります。その際に、舗装の下に汚染があれば連絡をもらうようになっています。
委員長	早く舗装工事をしてもらうのも一つの方法です。
副町長	また、引き続き委員の皆さんには相談させていただきます。

## 5 終了・解散

※次回、第 4 回検証委員会は 1 月 28 日（金）に開催予定。